

所沢市立所沢中学校 学校だより

所中だより

令和6年1月9日 第10号

学校教育目標
「自立・共生・貢献」
・求めて学ぶ（自主性）
・共に生きる（人間性）
・力を尽くす（社会性）
校長 江原 勝美

【特色ある学校づくり宣言】 本校は、**さわやかな挨拶**・**心に響く合唱**・**地域に根ざす学校**を目指します。

〒359-1118 所沢市けやき台2-44-1 TEL 04-2922-4138(FAX:4139)
<http://www.tokorozawa-stm.ed.jp/tokorozawa-jh/k> E-mail tokorozawa-j@tokorozawa-stm.ed.jp

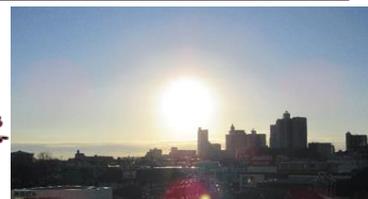


新春のお慶びを申し上げます

本年が皆様にとりまして良き年となりますよう
心よりお祈り申し上げます



今年辰年ということで、辰は陽の気が震えるように大きく動き、満ち溢れた状態を表し「物事が目に見えて大きく動き変わっていく年」「これまでに努力してきたことが実を結び成就する年」「上昇気流に乗りやすい機運を持っているため、新しいことに挑戦する年」と言われ、子どもたちにとっても『飛躍の年』となることを祈ります。しかしながら、元旦に起きた石川県能登地方地震、翌日は羽田空港での飛行機火災と、この先を不安にする出来事が続きました。未だ安否不明の方の救出と被災された方々が一日も早く、日常の生活を送ることができるようお祈りいたします。



4階教室からみる日の出



4階教室から見る富士山

お正月に行われる箱根駅伝は、私の楽しみの一つです。今年は第100回記念大会となり、例年より3校多い23校が出場しました。今年は、出雲駅伝と全日本大学区駅伝を制している駒澤大学が史上初の大学駅伝三冠を目指す大会となり、過去6回の総合優勝を誇る青山学院大学が「負けてたまるか大作戦」と称して王座奪還の走りを見せるのが注目されていました。その青山学院大学は3区で先頭の駒澤大学を捉えてから一度もトップを譲ることなく大会記録で優勝を果たしました。2年間ずっと背中を見せられてきた駒澤大学に「負けてたまるか」とあきらめることなく努力を続けた結果の優勝だと強く感じました。マラソン解説者の増田明美さんは、「駅伝は心で走る」と表現します。襷の重み、仲間との信頼、支えてくれた人への感謝、そして何より自分の努力を信じること、様々な力（思い）が心のエネルギーに変わり選手の背中を押すのでしょう。監督の原晋氏は、自身の指導法について「競技力を高めることより、人間性を高めること」に重きをおいていると言います。その基本として、朝の起床5時、門限22時、消灯22時30分の生活ルールの徹底、さらに、「裏切るな、責任をもってやれ、嘘をつくな、約束は守れ」と人としてどうあるべきかを、常日頃から部員全員に訴えていることは有名な話です。また、勝ち負けの基準は、「結果の負けではなく、努力しなかった負け」だとも言っています。優勝後のインタビューでは「勝てるとは思っていませんでした。勝ちたいとは思っていませんでした。選手たちはそのために努力してきたわけですから。本当に選手たちがよく頑張った」と選手を称えていました。レース中の監督車からの声掛けも印象的なものがたくさんありました。その中でも「お前は、苦しみながら4年間よく頑張った。いいぞ、動いている。さあ最後の走りだ。全部出し切って笑顔でタスキをつなごう」と声をかけた時に、選手が両手を広げ「分かっています」と言わんばかりにギアを上げ笑顔になった瞬間、胸が熱くなりました。青山学院大学のチーム作りで大切にしている事は「協調性」とも言われます。選手たちは、思っていることや感じていることは全て伝え合い、皆で解決していくと言っていました。「自主性」夏の甲子園の慶応高校と重なります。「自主性」や「協調性」を身につけること、さらに「自主性」や「協調性」による成果は、なかなか目に見えて現れないことですが、これらの力を高めるための活動に取り組むことが求められているのだと考えます。

Photo Gallery



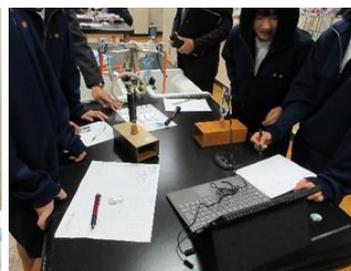
書初め授業



表情は真剣そのもの



総合的な学習の時間では、クラステーマの話し合いが進んでいます。実際にお団子の試作を始めたクラスもあります。



理科の授業「音の伝わり方や性質を調べる」音が振動であることを理解し、オシロスコープやコンピュータを使って音の波形から音の大小や高低と振動数の関係を学びました。



1月8日(月)所沢まちづくりセンターで「所沢地区二十歳のつどい」が行われました。今年、所沢市で二十歳を迎える人は3371名とのことでした。落ち着いた立派な態度で式に参加していました。所中を卒業して5年。二十歳という人生の大きな節目に「支えられる側から支える側になる」という自覚と責任、これまで支えてくださった方々への感謝とこれからの決意の言葉が述べられました。

所中生の活躍



テニス部は、郡市対抗学年別大会。野球部は、野球未経験の子どもたちが野球を体験するベースボールフェスタにボランティアで参加しました。



第61回埼玉県硬筆中央審査会

- 特選賞 2年1組
- 2年6組
- 3年3組
- 優良賞 1年5組
- 3年4組
- 3年6組
- 3年6組



1月の主な行事予定

- 1/9 (火) 始業式
- 1/10 (水) 給食開始 4時間授業 二者相談
- 11 (木) 二者相談 5時間授業
- 12 (金) 1.2年生ステップアップ調査 二者相談
地域ぐるみの挨拶運動
- 15 (月) 二者相談 5時間授業
- 16 (火) 3年生学年朝会 第2回民生委員連絡協議会
- 17 (水) 1年生学年朝会

- 18 (木) 2年生学年朝会 専門委員会
- 22 (月) 私立入試中心日 (3年生朝学活後下校)
- 23 (火) 私立入試中心日 (3年生2時間授業) 2年生職場体験
- 24 (水) 2年生職場体験
- 25 (木) 2年生職場体験
- 29 (月) 校内研修
- 30 (火) 生徒朝会
- 31 (水) 3校連絡協議会